

2011年11月16日

日本ラッド、本人確認用 OCR エンジン「ドクトル保険証」、「ドクトル免許証」を販売開始 — 医療機関の保険業務や各種店舗での会員登録の効率化を実現するソフトウェア —

日本ラッド株式会社(JASDAQ 上場、本社:東京都港区、代表取締役会長:大塚 隆一、以下日本ラッド)は、健康保険証、及び運転免許証をスキャナーで読み取り、高速に文字として情報を認識するエンジン「ドクトル保険証」、「ドクトル免許証」を11月16日より販売開始しました。両製品とも本人確認用書類として普及している健康保険証や運転免許証を高速・正確に読み取ることの特化して開発されており、高精度で信頼性の高い光学式文字認識機能(OCR)を提供します。

健康保険証認識ソフトウェア「ドクトル保険証」は、あらかじめ健康保険証の書式に特化しているため、特別な操作を必要とせず健康保険証に記載された各項目を自動的に文字認識します。そのため操作も極めて簡単です。もともとはレセプトコンピュータ用に開発されたソフトウェアであり、現在のカード型健康保険証だけではなく従来の紙の健康保険証も認識可能です。

「ドクトル保険証」は健康保険証のみでなく、各種医療証、公費受給者証の読み取りにも対応しているので、医療機関などで保健管理の効率化を実現するのに最適なシステムです。

運転免許証認識ソフトウェア「ドクトル免許証」は、「ドクトル保険証」を運転免許証向けに変更したもので、運転免許証に記載された各項目を簡単な操作で自動的に文字認識します。

本人確認が必要な金融機関やリース業、また飲食店などの各種店舗においても会員登録などをスピーディに行うことができます。

いずれの製品も、本人確認書類として広く普及しているカード型および紙製の健康保険証や運転免許証を、簡単な操作で素早く電子データ化し、画像(JPEG)及び文字データ(CSV)としてシステムに取り込むことを可能にします。今まで本人確認書類としてコピーを保管していた煩雑な運用が、自動入力されることにより情報管理が非常に楽になります。手入力に頼っていた運用の省力化、コピーが不要となるので、省資源化、さらに入ミス防止等の効果が期待されます。

両製品とも EXE 形式のソフトウェアなので、利用者のアプリケーションに簡単に組み込み可能なようにデザインされており、既存のシステムへの入力業務の省力化などに効果的です。動作環境は共に Windows XP/Vista/7 となります。

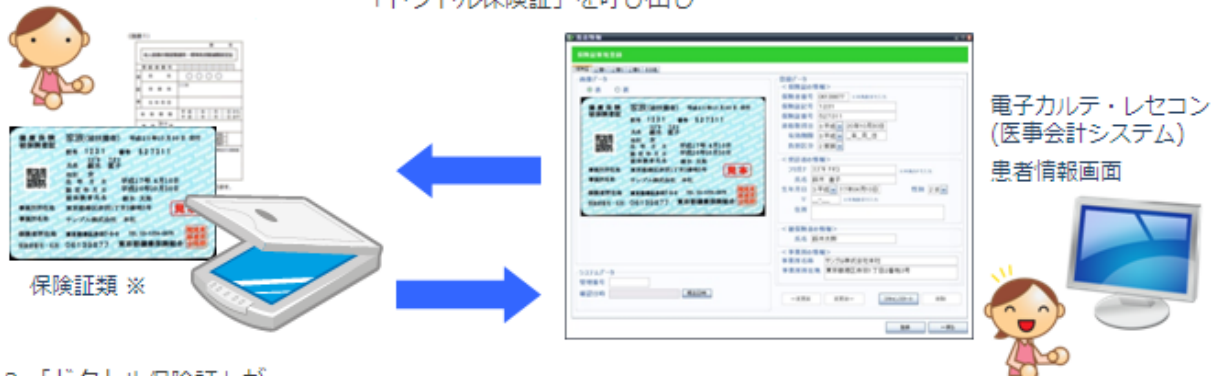
価格は、「ドクトル保険証」が1セット10万円。(ボリュームディスカウント込)

「ドクトル免許証」が1セット8万円。(ボリュームディスカウント込)

です。

<「ドクトル保険証」の使用イメージ>

1. 電子カルテ・レセコン側から「ドクトル保険証」を呼び出し

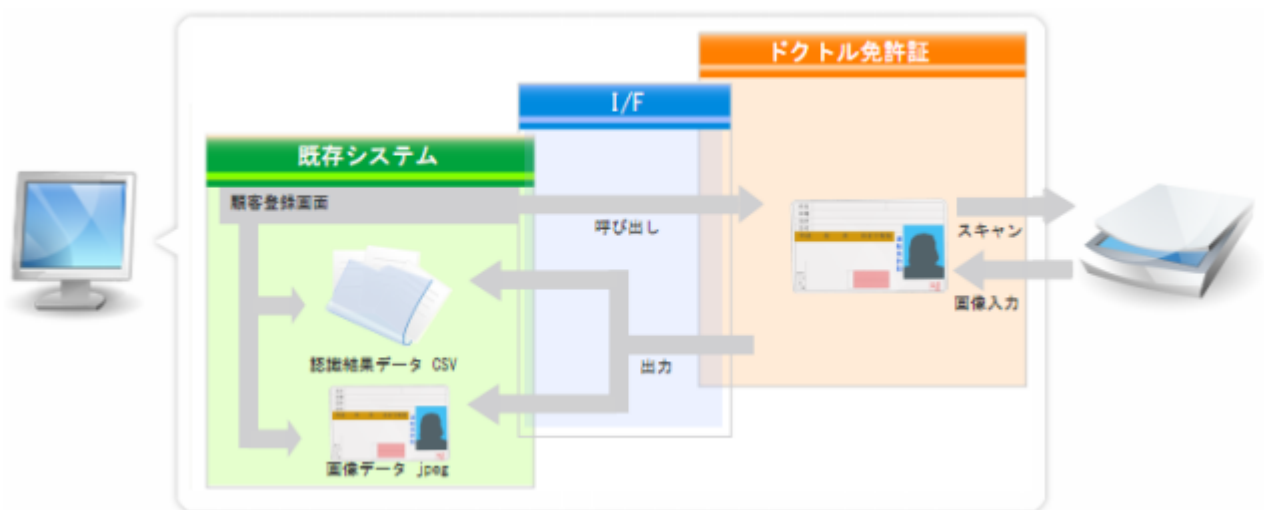


2. 「ドクトル保険証」が、

- ・スキャン画像を読み取り、OCR文字認識
- ・画像データ、認識結果データを出力 (jpeg) (csvテキスト)

3. システムで取り込み、画面に表示
4. 画面で確認、データ登録/更新

<「ドクトル免許証」の使用イメージ>



■商品の詳細は日本ラッドホームページ(<http://www.nippon-rad.co.jp/products/>)をご覧ください。

■「ドクトル保険証」、「ドクトル免許証」に関するお問い合わせ

日本ラッド株式会社 ビジネスソリューション事業本部 メディカルシステム事業部

TEL:03-5574-7812 FAX:03-5574-7820

E-MAIL: mds-info@nippon-rad.co.jp

お問い合わせフォーム: <http://www.nippon-rad.co.jp/contact/>

■日本ラッド株式会社について

所在地: 東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館ビル

代表取締役会長: 大塚 隆一

JASDAQ 上場(コード番号: 4736)

URL: <http://www.nippon-rad.co.jp/>

ソフトウェアの受託開発、システムインテグレーションを主業務とする JASDAQ 上場企業です。革新的なコア技術によるソリューション提供、フルターンキーのシステム構築・運用サービスを展開しています。近年は自社データセンターを起点とした SaaS 事業、業務分析等のコンサルティングサービスの提供をはじめ、多次元ビジネス分析、地域交通インフラ、動画ネット配信等のソリューションに注力しています。